

①

平成29年度  
11月補正予算(案)のポイント

平成29年11月9日



静岡市



## 平成29年度11月補正予算(案)のポイント

平成29年度11月補正予算(案) 1億2,213万円(一般会計 1億2,213万円)

「広域連携」、「地方創生」の2つをキーワードに予算を編成

### 1 予算(案)の規模

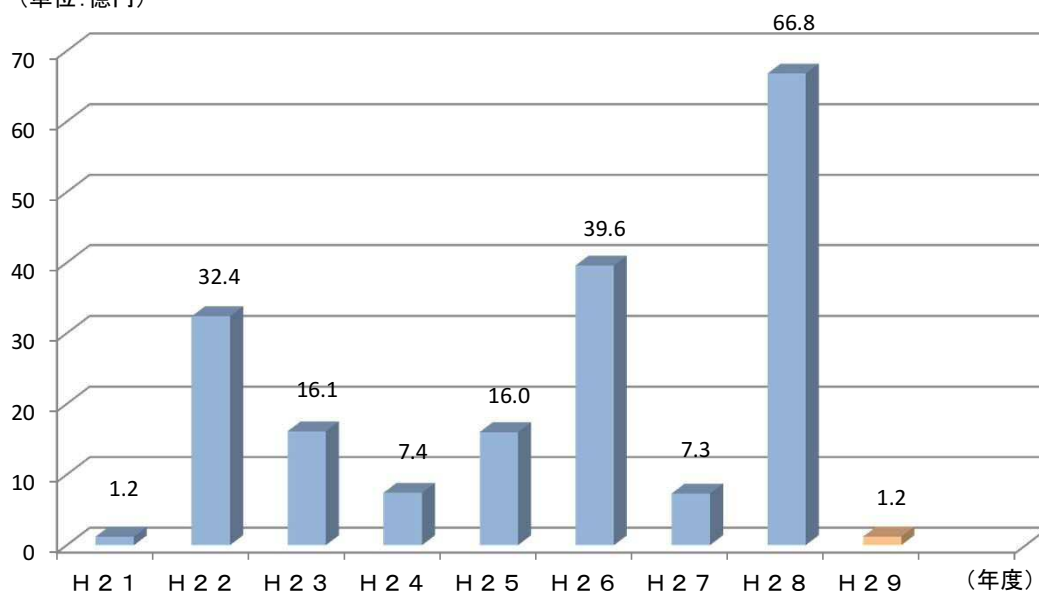
- ★ 一般会計の補正予算の規模は約1億2千万円で、前年度と比較すると約65億6千万円の減少。
- ★ 今回の補正予算は、県中部5市2町の圏域の一体的な発展を目指す「広域連携」に約8千万円、交流人口拡大による地域経済活性化を図る「地方創生」に約3千万円を計上。

(単位:千円)

区分	平成29年度 11月補正予算額	平成28年度 11月補正予算額	増減額	増減率(%)
一般会計	122,131	6,679,009	△ 6,556,878	△ 98.2
特別会計	—	18,200	△ 18,200	皆減
企業会計	—	—	—	—
合計	122,131	6,697,209	△ 6,575,078	△ 98.2

### 一般会計11月補正予算額の推移

(単位:億円)



※一千万円未満は四捨五入。

### 2 予算(案)の財源

- ★ 特定財源としては、主に自立支援給付費、結婚新生活支援事業助成の増額に伴い県支出金等を活用。
- ★ 一般財源としては、平成28年度の決算剰余金(繰越金)を財源とした。

### 3 主要事業のポイント

#### (I) 広域連携

82,500 千円

- ★ しずおか中部連携中枢都市圏事業の一環として、「2020年東京オリンピック、パラリンピック開催」の機会を捉え、各市町の魅力ある産品等をPRし、販路を拡大するほか、圏域の認知度アップとイメージの醸成を図るため、首都圏に情報発信基地となるアンテナショップを開設。

(単位:千円)

事業名	主な概要	金額
1 アンテナショップ開設準備事業	<p>お茶、水産加工品等の地場産品をPRし、販路拡大するためのアンテナショップ開設準備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏アンテナショップ開設に向けた物件確保に係る経費 物件賃借料、保証金 等</li> </ul> <p>&lt;想定物件の概要&gt;            場所 銀座エリア(1店舗)            面積 50~60坪程度(予定)            店舗機能 物販、軽飲食、観光情報イベント(対面販売) 等</p> <p>&lt;想定オープン時期&gt;            平成30年夏頃(最短の場合)</p> <p>&lt;参加市町&gt; 静岡市、島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町、川根本町</p>	82,500



アンテナショップの様子(イメージ)「写真:長野県アンテナショップ」

(Ⅱ) 地方創生

27,450 千円

① 地域経済活性化

17,850 千円

- ★ 三保松原の有する資源的価値を磨き上げ、保全活用について広く情報発信するほか、研究者・保全活用団体等の交流を活発化させ、日本全国の松原の手本となる持続可能な保全体制を構築するため、「三保モデル創造事業」を実施。
- ★ 清水港に客船や帆船を誘致し、賑わいの創出と市民が親しめる港づくりを推進するため、誘致委員会の寄港歓迎事業等に対する経費を負担。

(単位:千円)

事業名	主な概要	金額
1 三保モデル創造事業 (財源:国庫補助金 1/2)	<p>全国各地の松原保全に取り組む関係者を集め、人的ネットワークを構築するほか、情報共有を図るため、「(仮称)松原フォーラム(白砂青松(はくさせいしょう)再生の会in三保松原)」を開催 情報収集・情報発信の場として、「総合情報サイト」の開設準備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「(仮称)松原フォーラム」の開催 2,350千円 開催日 平成30年2月23日(金)、24日(土) 会場 清水テルサ(清水区島崎町) 参加人数 300人(予定) 内容 基調講演・保全活動・研究成果の発表 (白砂青松再生の会と連携し実行委員会として開催)</li> <li>・「総合情報サイト」の開設準備 3,000千円 実施内容 松の保全等に関する情報収集・研究</li> </ul> <p>&lt;参考&gt; 開設時期 平成30年12月(予定) 掲載予定内容 松に関する論文、保全に関する各地の取組の紹介 三保松原の文化・歴史、イベント等の発信</p>	5,350
2 清水港客船誘致委員会負担金	<p>外国客船の寄港予定数増加に伴う歓迎事業等に対する負担金の増 (当初見込み) (現在見込み)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・寄港数 25隻 → 41隻</li> <li>・交付先 清水港客船誘致委員会</li> <li>・歓迎事業等 式典、呈茶サービス、 4,500千円 花火打上げ、出店ブース設置等 会場設営 4,800千円 会場警備 3,200千円</li> </ul>	12,500



三保松原保全活動(清掃)の様子



スーパースター・ヴァーゴ

全長 268.60m、全幅 32.20m、総トン数 75,338トン  
乗客定員 2,800人、乗組員 1,225人、客室数 935室

② 少子化対策

9,600 千円

★ 若者が結婚に伴い新生活を開始する際の経済的負担を軽減し、未婚化や晩婚化の抑制を図るため、住宅賃借費用や引越し費用等を助成。

事業名		主な概要	(単位:千円) 金額
1	結婚新生活支援事業 (財源: 県補助金 3/4)	<p>新婚生活のスタートアップを支援するため、住宅賃借費用や引越し費用等に係る助成申請件数の増加に伴う助成金の増</p> <p>・助成概要 対象者 平成29年4月1日～平成30年3月31日までに婚姻届を提出した夫婦 婚姻届提出日時点で夫婦ともに39歳以下夫婦の所得合計額が340万円未満の世帯</p> <p>助成対象 住宅賃借費用(賃料、敷金、礼金、共益費、仲介手数料等)、住宅取得費、引越し費用</p> <p>助成額 1世帯あたり240千円(限度額)</p> <p>(当初見込み) (補正分) ・申請件数 20件 40件 9,600千円</p>	9,600



新婚新生活スタートの様子(イメージ)



結婚式の様子(イメージ)



(Ⅲ) その他

133,000 千円

★ 精神障がい者の日常生活を支援するほか、自立と社会参加を促進するため、障害福祉サービスに係る費用を給付。

(単位:千円)

事業名	主な概要	金額
1 自立支援給付費(精神) (財源:国庫負担金 1/2 県負担金 1/4)	<p>障害福祉サービス(居住介護・就労移行・相談支援)に係る利用人数等の増加に伴う給付費の増</p> <p>(当初見込み) (現在見込み)</p> <p>・利用者数 7,631人 → 8,436人</p> <p>・新規事業所開設数</p> <p>(当初見込み) (現在見込み)</p> <p>居住介護 — → 4か所 就労移行 — → 1か所 就労継続支援A型 1か所 → 2か所</p> <p>・障害福祉サービス</p> <p>居宅介護 21,457千円 就労移行支援 65,058千円 就労継続支援A型 42,257千円 相談支援給付費 4,228千円</p>	133,000



居宅介護(ホームヘルプ)

障害のある人が、親などといっしょに暮らしたり一人暮らしをしたりするときに生活の手伝いをしてくれます。



就労移行支援・就労継続支援

働きたい障害のある人が通います。仕事の練習ができます。



相談支援

生活していて困ったことなどの相談にのってくれます。福祉サービスを使うときの手伝いもしてくれます。

出典:厚生労働省ホームページ

(www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12200000-Shakaiengokyokushougaihokenfukushibu/0000181617.pdf)